

図書館利用者と館長との懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】

- ◎ すでに対応している項目
- 早急に対応を行う項目
- 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- － 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	電話予約の際、すぐ応対するときと、少し間が空くときがある。いつもすぐ応対できないのか。また新刊本について、新聞広告に載っている書名や著者名程度の知識は持ってもらいたい。	電話を受けた職員が予約操作端末の近くにいない場合があります、移動のためお時間いただくことがあります。最新の出版物については情報収集に努めます。	－ ○
2	開架にある子ども用の自然科学系の本が少なくなった気がする。改修前に閲覧した本がなかったので、もっと増やしてほしい。	改修により全体の蔵書数はおよそ8万冊増えました。ご意見を踏まえて、蔵書分野別のバランスを考えながら資料を収集していきます。	□
3	閲覧席として開放しているときの会議室について、1人で2席分を占有しているなどマナー違反がある。注意をするために、職員が巡回してほしい。特に混雑時には注意してほしい。	定期的に巡回し、マナー違反を発見したときは注意します。	○
4	以前、資料に付せんを付けたときに利用しないよう注意を受けた。希少本などはわかるが、本の種類によっては許可してほしい。	現在、付せんを禁止していませんが、付せんの糊が資料の汚れにつながる場合がありますので、貴重本や他自治体からの相互貸借本などは、ご遠慮いただきたいと考えています。	◎

※練馬区立図書館全体に関する質問、意見等については、別項「図書館全体に関する意見、意見の概要」にまとめました。